



写真提供：ライフデザイン・カバヤ(株)

名称	ライフデザイン・カバヤ株式会社 津山営業所		
竣工	2018年5月	階数	地上1階
面積	(延床) 144.50m ²		
CLT利用部分	屋根、床	使用したCLT	62.70m ³
CLTサイズ	(最大) W3,000×D9,000×T 210 mm (5層7プライ)		
構造	CLTパネル工法 (鉄骨利用)	設計ルート	
用途	事務所	防耐火要件	22条指定区域/防火構造
所在地	岡山県津山市上河原232-7		
設計	ライフデザイン・カバヤ株式会社		
施工	ライフデザイン・カバヤ株式会社		
特長	軒先まで伸びるCLTパネル一枚で構成された空間は、室内と室外の境を曖昧にすることで、より広く大きく広がる空間を実現した。余分なものをそぎ落とし、構造材をむき出しにすることで、構造美も併せ持つ建物とした。		



写真提供：鷹野敦（鹿児島大学工学部建築学科）

名称	大牟田の整骨院併用住宅		
竣工	2017年3月	階数	地上1階
面積	（建築）109m ² （延床）109m ²		
CLT利用部分	屋根	使用したCLT	23m ³
CLTサイズ	（最大）90x 2000 x 5857 mm（3層3プライ）		
構造	木造（CLT利用）	設計ルート	ルート2
用途	一戸建て住戸付診療所	防耐火要件	地域指定なし
所在地	福岡県大牟田市龍湖瀬		
設計	（設計・監理）鹿児島大学工学部建築学科：鷹野敦（統括）／（構造設計）福山弘構造デザイン		
施工	（株）MANIXリィラボ		
特長	CLTパネルを合掌組みした、構造・断熱・仕上げを兼ねる面トラスによるシンプルな架構。形状自体の構造的安全性により、長ビスによる簡易な接合仕様となっている。合掌組の独立したユニットとして成立するよう設計を行い、そのユニットを平面的にずらして配置することができるという意匠的にも、構造的にも自由度の高い構法システムとなっている。		



写真提供 : nacása&partners

名称	森林総合研究所九州支所共同実験棟		
竣工	2018年3月	階数	地上2階
面積	(建築) 1113.63m ² (延床) 1424.29m ²		
CLT利用部分	床・壁・屋根	使用したCLT	551m ³
CLTサイズ	厚さ：90mm(3層3プライ) 150mm(5層5プライ) 210mm(5層7プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	研究用施設	防耐火要件	45分準耐火構造
所在地	熊本県熊本市中央区黒髪4-11-16		
設計	武松幸治+E.P.A 環境変換装置建築研究所 (E.P.A・永園・山佐設計共同体)		
施工	(株)上山建設		
特長	燃えしろ設計を用いて、現し仕上げの内部空間を実現、現し部分には桧・杉のハイブリットCLTを用い、意匠性を重視した設計としている。		



写真撮影：nacas&partners

名称	こどもの森保育園		
竣工	2017年12月	階数	地下1階地上1階
面積	(建築) 742.27m ² (延床) 942.26m ²		
CLT利用部分	屋根	使用したCLT	178m ³
CLTサイズ	厚さ：150mm（5層5プライ）		
構造	RC造（CLT利用）	設計ルート	ルート3
用途	認可外保育施設	防耐火要件	-
所在地	沖縄県国頭郡恩納村字真栄田富里原		
設計	武松幸治 + E.P.A 環境変換装置建築研究所		
施工	株式会社仁建設工業		
特長	RC片持ち壁の上部に現し仕上げのCLTパネルで切妻屋根を形成、屋根工事の工期短縮を実現。		



写真提供：松尾建設(株)

名称	松尾建設株式会社本店 事務所棟		
竣工	2018年4月	階数	地上6階
面積	(建築) 1,123.57m ² (延床) 3,677.70m ²		
CLT利用部分	2～5階床	使用したCLT	3 1 8 m ³
CLTサイズ	(最大) W2,000×D4,000×T210mm (5層7プライ)		
構造	鉄骨造 (CLT利用)	設計ルート	ルート3
用途	事務所	防耐火要件	準防火地域/2時間耐火構造
所在地	佐賀県佐賀市多布施一丁目4番27号		
設計	松尾建設株式会社一級建築士事務所		
施工	松尾建設株式会社		
特長	事務所棟は鉄骨造6階であり、2～5階の床を国内初のCLT2時間耐火構造としている。そのCLT床は剛床仮定が成立するように、CLTと鉄骨梁をスタッドとエポキシ樹脂で接合する工法を開発した。その工法では、CLT設置後にスタッドを後溶接する施工手順とし、特殊スタッドの開発や溶接機の改造を行った。		



写真提供：共立建設(株)東北支店

名称	コスモスウェブ栗生本社		
竣工	2018年8月	階数	地上3階
面積	(建築) 285.96m ² (延床) 806.48m ²		
CLT利用部分	壁、床	使用したCLT	416m ³ (311枚)
CLTサイズ	(最大) 床：T210×W2,135×L8,535 mm (5層7プライ)、壁：T270×W1,980×H3,250mm(9層9プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート2
用途	事務所	防耐火要件	1時間準耐火構造
所在地	宮城県仙台市青葉区栗生5-4-1		
設計	(意匠・電気・設備) (株)創建設計 (構造) K構造設計事務所		
施工	共立建設(株) 東北支店		
特長	CLTパネルが外部からも見えるように、建物コーナーにカーテンウォールを採用。内装は燃えしろ設計をおこないCLTあrawし仕上げ（一部除く）とした。構造はCLT関連告示を用いてルート2にて設計している。		



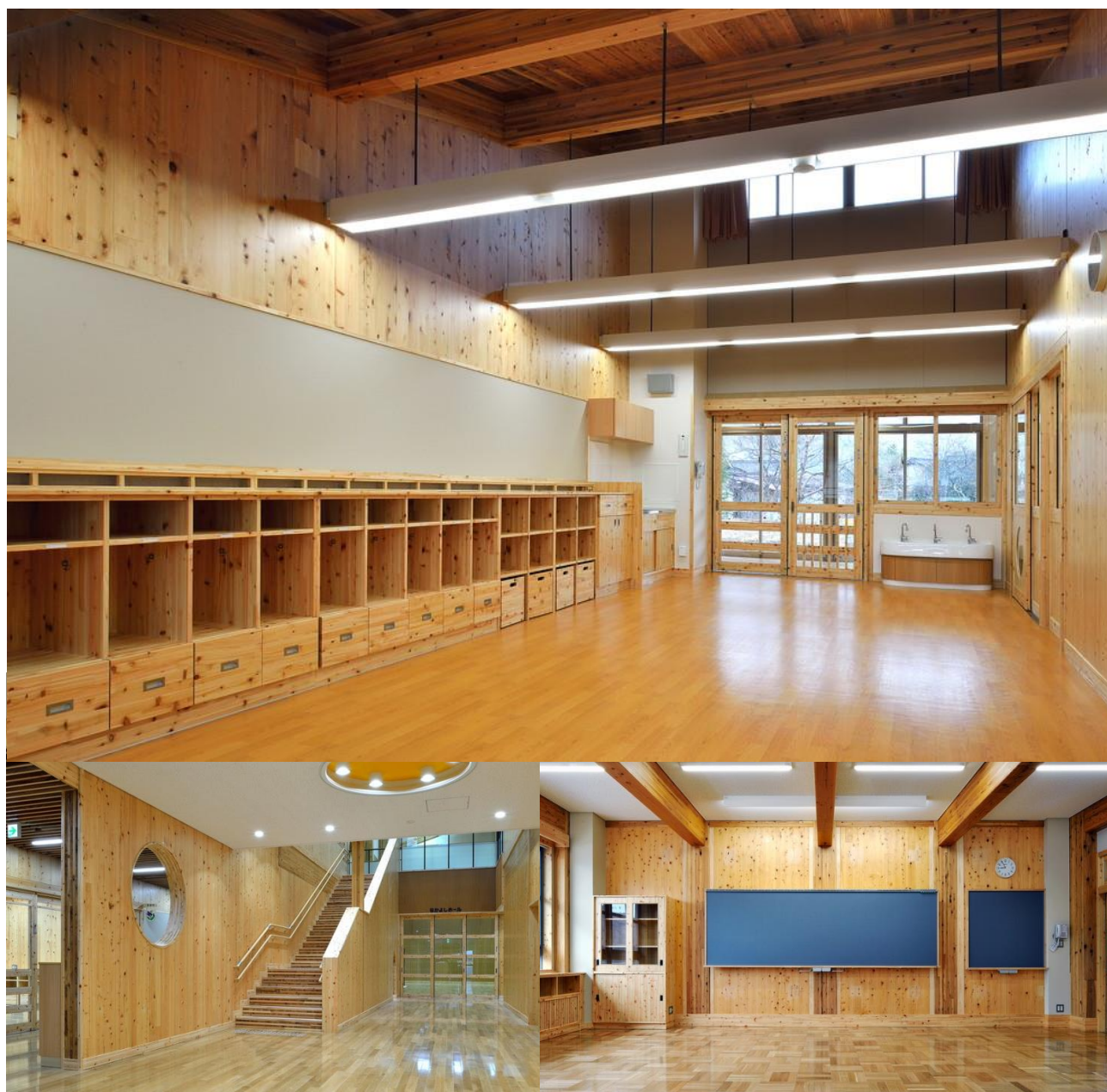
写真撮影：太田拓実

名称	猿楽十方楼		
竣工	2018年8月	階数	地下1階、地上3階、塔屋1階
面積	(建築) 43.71m ² (延床) 172.96m ²		
CLT利用部分	壁、床、天井	使用したCLT	38m ³
CLTサイズ	(最大) 210 x 2,184 x 3,546 mm (5層7プライ)		
構造	立面混構造 (1階RC造 2～4階CLTパネル工法)	設計ルート	ルート2
用途	店舗、事務所、住宅	防耐火要件	準防火地域/1時間準耐火構造
所在地	東京都渋谷区		
設計	(意匠) 平井政俊建築設計事務所 (構造) オーク構造設計		
施工	和田工務店		
特長	都心の狭小変形敷地で床・壁・天井にCLTを用いた複合用途建築物。地上3階部は燃えしろ設計で木の構造体が現しで仕上げられ、外部からもその柔らかな表情が伺える。傾斜床版、逆梁、金物の調整など細かい工夫を積み重ねCLTパネル工法ながら明るく開放的で、耐火木造の魅力を示そうとしている。		



写真撮影： 田中園子

名称	岡山市錦認定こども園		
竣工	2018年3月	階数	地上1階
面積	(敷地) 3302.44 ² (建築) 311.23m ² (増築部分)		
CLT利用部分	壁、屋根	使用したCLT	86. 65m ³
CLTサイズ	(最大) 150x 2,120x 8,730 mm (5層5プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	認定こども園	防耐火要件	地域指定なし/その他
所在地	岡山市南区藤田610-11		
設計	(意匠) (株)丹羽建築設計事務所 (構造) (有) 西建築設計事務所		
施工	(株) 大原組		
特長	ルート1の構造計算で普通にCLTを用いると、箱形状に窓を開けるような普通の外観になるので、CLTの構造体を外壁より内側に設け、外壁面はすべてガラスのサッシ面とすることで、開放的な外観を実現。大きくCLT片持ちで出した底を細い鉄骨柱で支持し、CLTのダイナミックな構造が際立つよう工夫している。		



写真撮影：国際写真岡山

名称	真庭市立北房こども園		
竣工	2018年3月	階数	地上2階
面積	(延床) 6,341.25m ²		
CLT利用部分	壁、床、天井、階段	使用したCLT	892.47m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 3,000 x 11,850 mm (5層5プライ・7層7プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート3
用途	認定こども園	防耐火要件	45分準耐火構造
所在地	岡山県真庭市下些部289		
設計	(株)東畑建築事務所		
施工	小学校：梶岡建設・志田工業特定JV こども園：酒井工務店・ワイテック工業特定JV		
特長	小学校は大断面集成材によるラーメン架構とし、教室間の耐力壁や体育館の屋根に部分的に活用し、こども園はCLTパネル工法と在来床組工法を組合わせ活用している。木肌の色ムラが少なく、手触り、耐摩耗性に優れるひのきを外層、杉を内層（3層又は5層）としたCLTパネルを開発。こども達が見て触れる生活空間内の壁面にひのきを活用し、木に包まれた快適な空間を創出している。		



写真撮影：サンカメラ

名称	北川村温泉 ゆずの宿		
竣工	2018年5月	階数	地下1階、地上2階
面積	(建築) 958.23m ² (延床) 1,475.74m ²		
CLT利用部分	壁、床、屋根	使用したCLT	404.39m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 3,000 x 9,705 mm (5層5プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート3
用途	ホテル・旅館	防耐火要件	なし(一部RC造耐火建築物にて別棟)
所在地	高知県安芸郡北川村小島121		
設計	(意匠) ㈱倉橋建築計画事務所 (構造) ㈱日本システム設計 (設備) ㈱エネ・グリーン		
施工	㈱田邊建設		
特長	温泉宿泊施設で全国初のCLT活用の取組み。CLT現しを適切なコストで実現するため、一部をRC造耐火建築物として別棟に分け、準耐火が不要な規模に抑えている。2階宿泊室の壁をウォールガーダー(壁梁)とし、1階の壁柱で支える長スパン架構とし、告示されたCLTパネル工法かつ、1階のロビー・ラウンジ・レストラン等のパブリックエリアは壁の少ない開放的な空間としている。		



写真提供：(株)日本システム設計

名称	しりうち地域産業担い手センター		
竣工	2018年3月	階数	地上3階
面積	(建築) 147.8m2 (延床) 366.7m2		
CLT利用部分	壁 (A棟)	使用したCLT	52.9m3
CLTサイズ	(最大) 90 x 990 x 2,860 mm (燃えしろ部は厚150mm)		
構造	CLTパネル工法 (集成材床パネル利用)	設計ルート	ルート 3
用途	研修施設・居住施設	防耐火要件	法第22条区域/1時間準耐火構造 (一部燃えしろ設計)
所在地	北海道上磯郡知内町重内31-104		
設計	(総合・設備・外構) 日本データーサービス(株) (意匠・構造) (株)日本システム設計		
施工	(建築)齊藤建設(株) (電気設備)(株)繁田電工 (機械設備)(株)岡田商会 (外構)三和建設工業(株)		
特長	100%道産木材使用の地材地消プロジェクトであり、カラマツCLT壁パネルとカラマツ集成材床パネルを組み合わせている。燃えしろ設計対応の鋼板挿入ドリフトピン工法による接合金物を見せないCLTパネル工法。ケイミュー施工事例コンテスト2018入賞。		



写真撮影：三崎利博

名称	(株)シンコール社屋		
竣工	2018年5月	階数	地上2階
面積	(建築) 438.41m ² (延床) 746.37m ²		
CLT利用部分	1階壁天井、2階床壁天井	使用したCLT	187.4m ³
CLTサイズ	(最大) 210 x 2,000 x 8,000 mm (5層5プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
用途	展示場兼事務所	防耐火要件	防火構造
所在地	香川県高松市郷東町23-2		
設計	(意匠) 島田治男建築設計事務所 (構造) (株)ティ・ティ・アール設計		
施工	(建築) (株)菅組		
特長	入り口正面の壁を表しにし、天井は基本的に県産材ヒノキを使用したハイブリッドのCLTを使用。CLTを部分的に表しとすることで、スラブに用いて厚みもある木口を見せることで、構造体である事を認識させ、他構造にはない構造的な安心感と柔らかさを見せるている。一般的な事務所空間である固いイメージではなく、空間全体を柔らかくCLTが包んでいる。		



写真提供：エムロード環境造形研究所

名称	下仁田町交流防災ステーション		
竣工	2018年3月	階数	地上1階
面積	(建築) 408.20m ² (延床) 391.09m ²		
CLT利用部分	耐力壁 (構造用面材)	使用したCLT	6.50m ³
CLTサイズ	(最大) 36×910×3,720mm (3層3プライ)		
構造	木造 (軸組工法 CLT薄板Aパネ利用)	設計ルート	ルート1
用途	公共施設	防耐火要件	地域指定なし/その他
所在地	群馬県甘楽郡下仁田町馬山長割3768		
設計	(意匠) エムロード環境造形研究所 (構造) ホルツストラ		
施工	神戸土木		
特長	隣接する道の駅の機能を補完するコミュニティ施設。地場の職人技術だけで施工できる中大規模施設建築を目指し、在来軸組工法に36mm薄板CLT構造用面材を利用したAパネ工法 (在来軸組構法+薄板CLT構造用面材) が採用された。仕上げと構造を兼ねた薄板CLTが室内外に現しで使用されている。		



写真提供：エムロード環境造形研究所

名称	川和自然公園・総合案内所		
竣工	2018年3月	階数	地上3階
面積	(建築) 213.21m ² (延床) 318.38m ²		
CLT利用部分	床、天井	使用したCLT	50.10m ³
CLTサイズ	(最大) 210×2,275×10,000mm (7層7プライ)		
構造	木造(軸組工法CLT利用)	設計ルート	ルート1
用途	公共施設	防耐火要件	地域指定なし/その他
所在地	群馬県多野郡川和665		
設計	(意匠) エムロード環境造形研究所 (構造) 桜設計集団一級建築士事務所		
施工	黒澤建設		
特長	210mm厚、最大長さ10mのCLT板を床材、150mm厚のCLT板を屋根材として、在来軸組工法と併用したコミュニティ施設。大スパンとバルコニーの跳ね出しを実現するためにCLTを部分利用した。地場産の杉材をラミナに使用した県内初のCLT建築。		



写真提供：なかむら建設(株)

名称	なかむら建設(株) 明和事務所		
竣工	2018年7月	階数	地上1階
面積	(建築) 243.46m ² (延床) 240.14m ²		
CLT利用部分	壁	使用したCLT	15.18m ³
CLTサイズ	60 x 905 x 2,750 mm		
構造	木造 (軸組工法CLT利用)	設計ルート	ルート1
用途	事務所	防耐火要件	地域指定なし/その他
所在地	三重県多気郡明和町明星2968		
設計	一級建築士事務所 佐々木設計		
施工	なかむら建設(株)		
特長	木造軸組工法に60mm厚CLTを耐力壁兼仕上材(室内現し)として使用。意匠性を考慮して、ビス等の金物が表面に出ない、裏面金物止めとしている。本物件で採用した工法は、壁倍率の大臣認定を申請中であり、大臣認定取得後は、壁量計算のみで設計が可能になる。		



写真提供：守屋木材(株)熊谷

名称	守屋木材(株) 宮城野寮		
竣工	2018年12月	階数	地上2階
面積	(建築) 254.40m ² (延床) 408.72m ²		
CLT利用部分	壁、床、階段	使用したCLT	135.96m ³
CLTサイズ	(最大) 210x 2,350 x 10,120mm (5層7プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート2
用途	寄宿舍	防耐火要件	45分準耐火
所在地	宮城県仙台市宮城野区萩野町		
設計	(設計・監理) 盛総合設計 (構造・監理) 福山弘構造デザイン		
施工	(施工) 奥羽木工所 (木工事) キムラ建業 (電気) 守屋電気 (機械設備) 金華工業商会		
特長	100%宮城県産材C L Tを利用した社員寮。木製サッシ等にも宮城県産材を使用し、また一部、宮城県杉材のF S C材を利用。 燃えしろ設計をおこなうことで、構造体であるC L Tを内外部あらわしで仕上げ、どこにいても木の温かみを感じることができる空間としている。		



写真提供：(株)松島建設

名称	介護老人保健施設 八祥苑		
竣工	2018年2月	階数	地上1階
面積	(敷地) 25,257.84m ² (建築) 2,289.44m ² [全体9,584.24㎡] (延床) 2,204.98m ² [全体8,893.60㎡]		
CLT利用部分	壁、床	使用したCLT	546.82m ³
CLTサイズ	(最大) 150x 2,775 x 9,160 mm (5層5プライ)		
構造	CLTパネル工法 (大版パネル架構)	設計ルート	ルート1
用途	介護老人保健施設	防耐火要件	その他
所在地	熊本県八代郡氷川町 今字西作181、早尾字下八ツ川132		
設計	(意匠・構造) (株)太宏設計事務所 (設備) 弦設備設計事務所		
施工	松島建設・松下組工事共同企業体		
特長	架構形式「大版パネル架構」を採用し、CLT告示仕様 (ルート1) に従って設計を行った。大版パネルの比率が増えることによって、小版パネル加工よりコストは下がる方向に向かう事が確認できた。但し、大版パネルの搬入、仮置きに敷地の余裕が必要である。		



写真提供：(株)梶谷建設

名称	(株)中東 集成材工場		
竣工	2018年3月	階数	地上1階
面積	(建築) 1993.82m ² (延床) 1993.82m ²		
CLT利用部分	壁、梁	使用したCLT	127m ³
CLTサイズ	(最大) 210 x 600 x 5,780mm (5層7プライ)		
構造	木造 (大断面集成材CLT利用)	設計ルート	
用途	工場	防耐火要件	準耐火建築物
所在地	石川県能美市岩内町ヤ1-9		
設計	(意匠) (株)SALHAUS (構造) 桜設計集団		
施工	(株)中東、(株)梶谷建設		
特長	集成材の柱梁による構造に、約4mの大きなCLTパネルを耐力壁として用い、大架 構建築へのCLTの利用事例としている。窓とCLTパネルの納まりを屋外から作業 ができるようにし、CLTの採用により内装仕上げが不要になったことで、約2週間 の工期短縮が可能となった。		



写真提供：ウエノアトリエ

名称	シネジック㈱ 新社屋		
竣工	2018年12月	階数	地上2階
面積	(建築) 633.75m ² (延床) 834.81m ²		
CLT利用部分	壁、屋根	使用したCLT	60.93m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 1,000 x 4,500 mm		
構造	木造 (軸組工法CLT利用)	設計ルート	ルート1
用途	事務所	防耐火要件	準耐火建築物 (口準耐)
所在地	宮城県富谷市成田1-5-9		
設計	(建築) ウエノアトリエ (構造) ホルツストラ+KMC		
施工	八光建設㈱		
特長	外壁耐火構造 (口準耐) を採用し燃え代設計を要しない計画としている。それにより屋根のトラスは105幅の住宅用一般流通材での構成が可能となり、繊細な木架構の実現と経済性を獲得している。平面トラスをCLTパネルで引き寄せて繋ぐことで滑らかに覆う立体的な屋根形状をつくり出している。		



写真提供：ライフデザイン・カバヤ(株)

名称	エヌイーシール(株)下加茂社員寮		
竣工	2018年11月	階数	地上2階
面積	(延床) 422.24m ²		
CLT利用部分	2階床、屋根の水平面	使用したCLT	85.54m ³
CLTサイズ	(最大) 150×3,000×5,700mm (5層5プライ)		
構造	木造 (軸組工法CLT利用)	設計ルート	—
用途	共同住宅	防耐火要件	防火構造
所在地	岡山県加賀郡吉備中央町下加茂1116-1,-4,-5		
設計	(株)GEN設計		
施工	ライフデザイン・カバヤ(株)		
特長	基本構造は木造軸組工法とし、水平面のみにCLTパネルを利用した。 バルコニーと開放廊下の軒天は現しとなっている。		